



平成 29 年 10 月 27 日

## 平成 29 年度 スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール (SPH) ビジネス基礎における起業家ユニットの取組 実施要項

### 1. ねらい

起業についての講演を通じて、「ビジネス基礎」で学習したビジネスについての理解を深めるとともに、起業するために必要な経営組織、資金調達、雇用などについて理解する。

### 2. 内 容

- ・「ビジネス基礎」で学んだ知識をもとに、起業に関する講演（ベンチャービジネスの事例等も含む）を通じて、起業意識の向上を図る。また、講演中に指示される条件を用いて起業アイデアを創出、発表することによって、来年度以降の起業挑戦やクラウドファンディングの学習に向けた意欲を高める。
- ・学習の初めに、生徒の起業意識について、事前にアンケート調査を行う。
- ・「ビジネス基礎」において、起業に必要な経営組織、資金調達、雇用などの企業活動の基礎について学習する。
- ・現在までに学習した「ビジネス基礎」での知識を活用し、講演で設定された人材面や資金面などの条件をもとに、簡単な起業案を作成する。
- ・各自の起業案をもとに、アイデア創出技法を用いてアイデアを収束し、グループ毎に起業案を作成する。その際は、自分の意見を発表するだけでなく、問題点や参考になる点をお互いに発表することによって、より価値のあるアイデアになることに気付かせる。
- ・グループごとに起業案を発表し、クラス内でコンテストを行う。このことにより、全体で意識の共有を行う。
- ・学習の振り返りとして、体験の感想や身に付いたことをレポートとしてまとめる。さらに、起業の意識がどのくらい高まったかを知るために、事前・事後のアンケート調査を行う。
- ・取組状況やアイデア、感想については、公開できる範囲でHPなどに載せ、関係機関や広く一般からもコメントを求める。

### 3. 実施日程

期間：平成 29 年 12 月 4 日（月）より 8.5 時間配当

(1) 事前学習（事前アンケート）	0.5 時間
(2) 講話	1 時間
(3) 講話の振り返り（事後アンケート・作文）	1 時間
(4) グループ討議	2 時間
(5) 発表準備	1 時間
(6) クラス発表	2 時間
(7) クラス発表後の振り返り（事後アンケート・作文）	1 時間

### 4. カリキュラム上の位置付け

学年：1 学年 学科：未来商学科 教科：商業 科目名：ビジネス基礎  
対象生徒：240 名（男子：85 名 女子：155 名）



## 5. 講話について

### (1) 目的

- ・講演の中で紹介される事例を通して、起業に関する興味・関心を高める。
- ・基礎的なアイデア創出技法を身に付ける。

### (2) 実施日程

① 日時：平成29年12月7日（木）5・6校時 13:20～15:10

② 場所：本校 講堂（1階）

③ 講師：株式会社ヒューマン・キャピタル・マネジメント

代表取締役社長 土井 尚人 様

④ テーマ：「自分の周りにある企業のチャンスに気づく方法、お客様からはじめる経営とは？」

～札幌本社の従業員8人の企業がなぜドイツの大手企業と88億円の大型契約を結べたのか？社長が語る成功のカギと若い皆さんへの期待～

### ⑤ 当日の動き

13:15 廊下整列・移動開始（椅子・筆記用具持参）

13:25 移動完了

13:30 講師紹介・講話開始（講話時間50分）

14:20 講話終了・質疑応答

14:30 謝辞・講師退場（代表生徒：F組 \*\*\*\*）

14:35 移動開始

14:45 移動完了、事後アンケート・作文

15:10 回収

## 5. グループ討議とクラス発表について

- ・講話を通して、何を知ることが出来たか、知識の共有を図る。
- ・起業案作成体験やその後のグループによる起業案の創出などの活動により、与えられた条件から、自らの力で起業案を作成に不可欠な考察力や分析力を身に付ける。
- ・自分のアイデアを主張するだけでなく、他者のアイデアを受け入れてより良い起業案を作成していくことで、互いに協働して新しいものを創り出す力を身に付ける。

## 5. 学習評価の方法

- ・「ビジネス基礎」で学んだ企業活動の基礎知識については、定期考査及び小テストで評価を行う。
- ・起業案については、各クラスでコンテスト形式をとり、教員評価だけでなく、生徒の相互評価も行う。
- ・グループ・ディスカッションやプレゼンテーションについては、ルーブリックを利用した自己評価（例：他の意見を尊重した意見を述べるができる度合いを基準とする）や他己評価（例：他の意見を尊重した意見を述べている度合いを基準とする）及び教員評価（例：両者の差異を基準とする）を行う。